

品名  
 プッシュ式レジスターN01型(150Φ)  
 プッシュ式レジスターN01型R(150Φ)  
 プッシュ式レジスターN01型R(100Φ)  
 プッシュ式レジスターN02型R(100Φ)

品番  
 SB1517-01(給気専用)  
 SB1517-01R(給気専用)  
 SB1417-01R(給気専用)  
 SB1417-02R(給気専用)

### 取付・取扱説明書

このプッシュ式レジスターは、DAIKEN「エアスマート」用換気扇を施工し、給気する場合に、常時小風量換気方式の給気口、または局所換気部材の給気口として使用するものです。

- 取付を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に取り付けてください。
- 取付は工事店さまが実施してください。
- 接続パイプは以下もしくは事前に組合せ確認をおこなったいずれかをご用意ください。  
 φ150対応製品は、市販品の塩化ビニル管(呼び径φ150)、または鋼板管(内径150)  
 φ100対応製品は、市販品の塩化ビニル管(呼び径φ100)、または鋼板管(内径100)
- 製品ロット(年月)は製品本体に刻印しています。

「施工業者様へのお願い」  
 本紙は、お施主様が製品を安全に正しくご使用いただくためのお願い事項やお手入れ方法などの重要な内容を記載した「取扱説明書」を兼用しております。  
 必ず、お施主様に手渡しいただきますようお願いいたします。  
 取扱説明書は <https://www.daiken.jp/gr/manual/> よりダウンロード可能です



### 取付け終了後は、必ずこの説明書をお施主様にお渡しください。

ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。  
 なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。  
 This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

### 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。



誤った取扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財の物的損害に結びつくもの



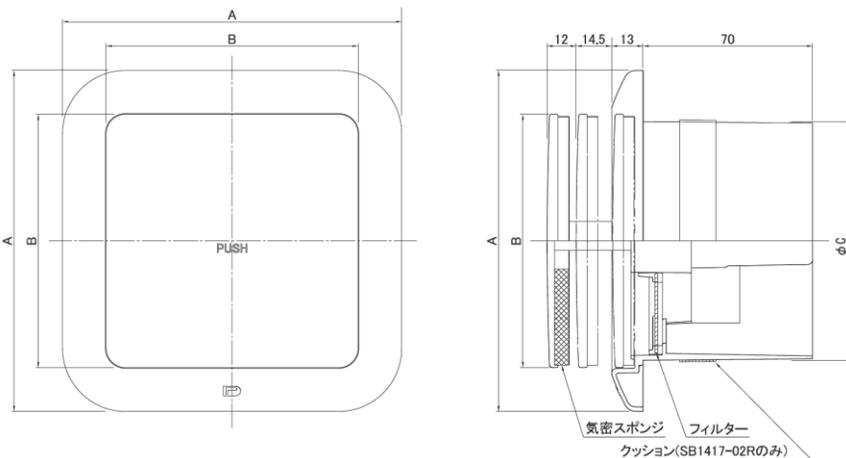
指示に従い  
必ずおこなう

- 取付けは確実に起こす(落下によりケガをするおそれがあります)
- 取付時やお手入れの際、手袋を着用する(着用しないとケガをするおそれがあります)

### 取付前のお願い

- 接続するパイプは雨水の浸入を防ぐため、屋外に向けて1/30の下りこう配をつけてください。
- 高温(40℃以上)になる場所・浴室などの湿度が高い場所では使用できません。
- 直接炎・油煙が当たるおそれのある場所や有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用できません。
- フィルターのメンテナンスのできる場所に取付けてください。
- 火災警報器がある場合は、感知部から1.5m以上離れたところに取付けてください。
- 下記環境下で使用しますとシャッターおよび本体から結露水が滴下することがあります。  
 (屋外温度-5℃以下かつ室内温度15~20℃、室内湿度が45%RH以上)
- 外気(冷気)や雨水浸入、虫侵入の影響のない場所を選んでください。
- 取付けは壁取付けとし、天井には取付けないでください。

### 外形寸法図



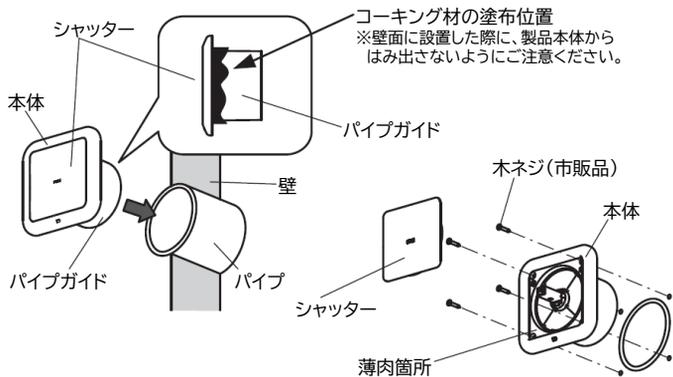
#### ■適用パイプ

- φ150タイプ
  - ・塩化ビニル管(呼び径φ150)
  - ・鋼板管(内径150)
- φ100タイプ
  - ・塩化ビニル管(呼び径φ100)
  - ・鋼板管(内径100)

#### ■寸法

- φ150タイプ
  - ・奥行83×幅195×高さ195mm
  - A:195mm B:154mm C:148mm
- φ100タイプ
  - ・奥行83×幅140×高さ140mm
  - A:140mm B:104mm C:98mm

## 取付方法



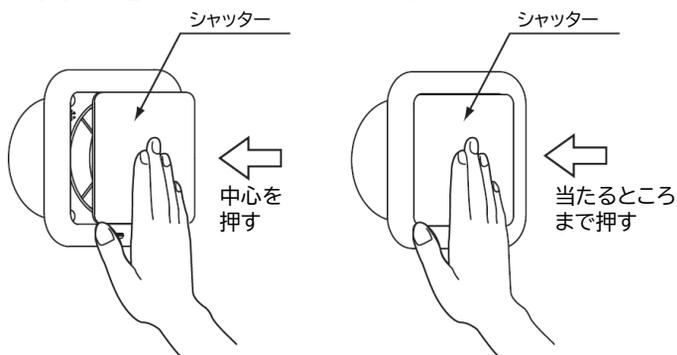
1. 壁厚に応じてパイプの長さを決める。
2. 壁穴にパイプを差し込み確実に固定する。
3. パイプガイドの付根に市販のコーキング材を塗布し、固定する。  
●パイプ内のホコリ、水分をきれいにふき取ってください。

### コーキング材だけで確実に固定できない場合

1. 表面シャッターをはずす。  
●表面シャッターを手で「押す」ことにより開きます。  
シャッターを手前へ「引く」と本体から取りはずすことができます。
2. 本体の薄肉箇所(4か所・直径約4mm)に市販の木ネジ(4本)で壁に確実に固定する。  
●木ネジの頭が薄肉の凹み深さを超えないように注意してください。
3. シャッターを本体に取付ける。

## 使用方法

表面のシャッターを手で「押す」ことにより開閉を繰り返すことができます。



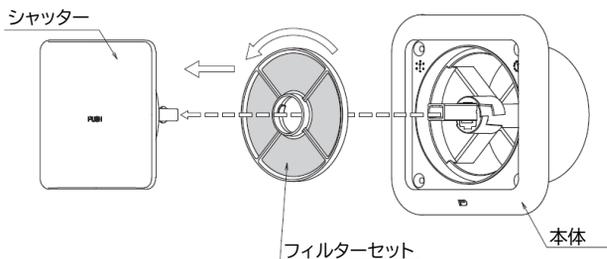
- シャッターを「押す」ときは、本体の中の当たるところまで、完全に押し込んでください。  
押し込みが足りない、開閉機構が作動しないことがあります。
- シャッターは、『全開』『半開』『閉』の3段階で作動します。  
通常時は『全開』にご使用ください。  
風、雨の強いときはシャッターを『閉』にしてください。  
その後は必ず「全開」にすることを忘れないでください。

### 使用上のご注意

- 製品の取扱いには注意し、変形、破損等のないようにしてください。
- シャッターに、物などを掛けたり、吊り下げるなど、換気以外の目的に使用しないでください。
- レジスターの周囲に家具、その他の障害物を置かないでください。  
(通気量が不足するおそれがあります)
- 台風などの暴風雨により、建物自体に被害が及ぶ事例もあります。  
状況によっては、雨水が入らないよう対策をおこなってください。

## お手入れ

フィルターやシャッターにほこりが付着しますと風量低下、動作不良などの原因になります。  
約2か月に1回を目安に清掃してください。



4. フィルターの交換(別売フィルターセットは以下をお求めください)

本体品番	フィルター品番	別売フィルターのお求めは DAIKENパーツショップ <a href="https://www.daiken.jp/service/">https://www.daiken.jp/service/</a>
φ150タイプ SB1517-01、SB1517-01R	SB0599-K05	
φ100タイプ SB1417-01R、SB1417-02R	SB0499-K05	



5. シャッターの汚れは、薄めた中洗剤を浸した布で汚れを拭き取り洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取る。
6. フィルター・シャッターを元通り取付ける。  
●組み立てる際、本体中央部の溝とフィルターセットの凸部を合せて押し込み、右に回してください。  
●シャッター取付の際、裏面表記の「ウエ」を確認して、中央部に押し込んでください。

## お願い

- フィルターを入れ忘れると壁が汚れる原因となりますので、フィルターを入れ忘れないようにしてください。
- お手入れに以下の溶剤等を使用しないでください。  
シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・アルカリ洗剤・化学ぞうきんの薬剤・クレンザーなど研磨剤入りの洗剤(変質・変色する原因になります)
- 本製品を廃棄処理する場合は地方自治体の条例に従ってください。